

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年6月28日から2028年6月23日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて北米の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 北米高配当株マザーファンド 米国の株式等
当ファンドの運用方法	■北米の金融商品取引所に上場している株式等を実質的な投資対象とし、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■マザーファンドにおける運用指図にかかる権限をプリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシーへ委託します。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 北米高配当株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年6月および12月の23日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

北米高配当株ファンド (年2回決算型) 【運用報告書(全体版)】

(2025年6月24日から2025年12月23日まで)

第 **25** 期

決算日 2025年12月23日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて北米の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) S & P 500 インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入率 比	投資信託 証券組入率 比	純資産額
	(分配落)	税金 込	期騰 落	中 率	期騰 落			
	円	円	%		%	%	%	百万円
21期 (2023年12月25日)	30,868	0	6.9	518.60	8.6	94.7	2.6	998
22期 (2024年6月24日)	38,463	0	24.6	674.84	30.1	93.8	2.1	1,173
23期 (2024年12月23日)	40,131	0	4.3	722.68	7.1	95.4	1.8	1,182
24期 (2025年6月23日)	37,639	0	△ 6.2	684.39	△ 5.3	95.4	1.5	1,163
25期 (2025年12月23日)	45,359	0	20.5	849.16	24.1	95.1	1.5	990

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) S & P 500 インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入率 比	投資信託 証券組入率 比
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2025年6月23日	円 37,639	% —	684.39	% —	% 95.4	% 1.5
6月末	38,557	2.4	699.85	2.3	95.9	1.5
7月末	41,003	8.9	744.76	8.8	95.2	1.6
8月末	41,281	9.7	749.32	9.5	96.3	1.7
9月末	42,502	12.9	778.80	13.8	96.2	1.7
10月末	44,572	18.4	826.21	20.7	99.0	1.6
11月末	45,433	20.7	839.57	22.7	96.4	1.6
(期末) 2025年12月23日	円 45,359	% 20.5	849.16	% 24.1	% 95.1	% 1.5

※騰落率は期首比です。

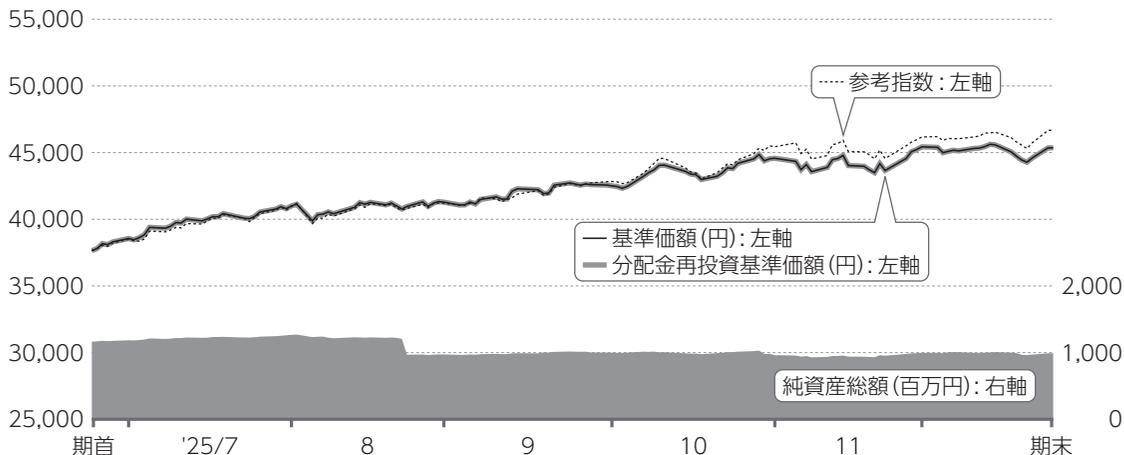
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	37,639円
期末	45,359円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+20.5% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、S & P 500インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2025年6月24日から2025年12月23日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、北米の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行いました。

上昇要因

- ウェブベースの検索・広告事業を展開するグーグルの持ち株会社であるアルファベットが、反トラスト法(独占禁止法)の裁判で米国政府が求めていた事業分割が遠のいたことに加え、AI関連銘柄のバリュエーション(投資価値評価)に懸念があるなか、同社はAI投資を収益化できていると評価され、株価が上昇したこと
- 人工知能(AI)向け半導体を開発するブロードコムが、人工知能関連の開発および需要に関する報道によって大きく上昇したこと

下落要因

- 多国籍ソフトウェア企業のSAP SEが、売上高が市場予想を下回ったことなどを背景にその成長性が疑問視されて下落したこと
- 原油などのエネルギー価格が軟調に推移してエネルギー銘柄の株価動向が市場全体に劣後するなか、売上高が市場予想に届かなかったことなどを背景に石油・天然ガス会社のEOGリソースズが下落したこと

投資環境について（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

北米株式市場は上昇しました。為替は、米ドル高・円安となりました。

北米株式市場

2025年後半の北米株式市場は上昇しました。背景には、米国と主要貿易相手国との交渉進展や企業決算の底堅さ、さらにF R B（米連邦準備制度理事会）の利下げ実施と追加利下げ期待が挙げられます。A I関連を中心としたハイテク株が市場を牽引し、コミュニケーション・サービスや情報技術などのグロース銘柄が上昇しました。

一方、生活必需品や不動産などのセクターは相対的に弱含みました。11月には高バリュエーション懸念や金融政策に関する不透明感から調整局面もありましたが、全体としては利下げ期待と企業業績が市場を支え、堅調に推移しました。

尚、F R Bは9月、10月、12月に利下げを実施しました。

為替市場

日銀は12月に政策金利を引き上げましたが、それまで利上げが遅れるとの観測が浮上していたこと、また日本の財政悪化懸念が意識されたことなどから、米ドル高・円安が進みました。

ポートフォリオについて（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

当ファンド

主要投資対象である「北米高配当株マザーファンド」を期を通じて高位に組み入れました。

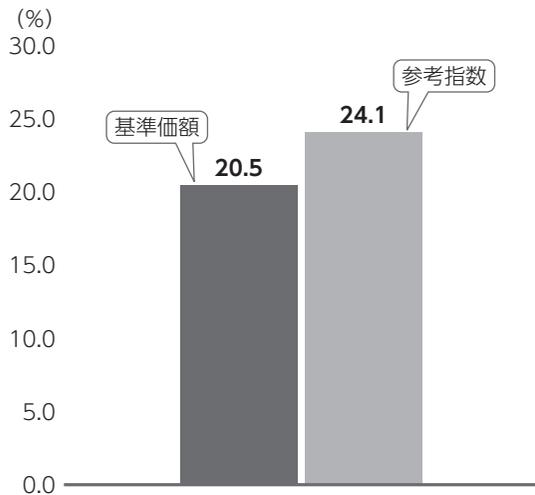
北米高配当株マザーファンド

期中、新規購入及び全売却銘柄はありませんでした。

ポートフォリオは、相対的に配当利回りが高く、今後もキャッシュフロー、利益および配当の成長が見込まれる銘柄を中心に構成されています。個別銘柄の選別を通じ、相対的に配当利回りの高い金融やヘルスケアといったセクターに参考指数であるS & P 500インデックス（配当込み、円換算ベース）よりも高く配分し、参考指数よりも高い配当利回りを維持しました。

ベンチマークとの差異について（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてS & P 500インデックス(配当込み、円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第25期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	35,358

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「北米高配当株マザーファンド」への投資を通じて、北米の金融商品取引所に上場している株式等を実質的な投資対象とし、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

北米高配当株マザーファンド

A I 関連銘柄や米国の財政支出拡大の恩恵を受ける企業の株価が堅調に推移しましたが、関税の不透明感は残り、企業は慎重な姿勢を維持しています。金利がピークを過ぎたとみられる今、配当を拡大させている企業は、安定したインカムを得ながらも株価上昇が期待できる投資先と考えており、長期的な低リスク高リターンが期待できると考えます。A I の活用が進む中、また関税や金利の変動に対応できる企業とそうでない企業の差が広がる中、個別銘柄の選別がより重要になりつつあります。安定したキャッシュフローと競争優位性を持つ企業へのボトムアップ分析により、市場のモメンタム(勢い)に流されず、売上高の拡大によってキャッシュフロー、そして配当の引き上げが想定される企業に投資することがリターンの獲得につながるかと考え、そうした企業へ選別投資する方針です。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

1万口当たりの費用明細（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	383円	0.904%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は42,350円です。</div>
（投信会社）	(199)	(0.469)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(175)	(0.414)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(9)	(0.022)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.001)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(－)	(－)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	5	0.013	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.010)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	389	0.918	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

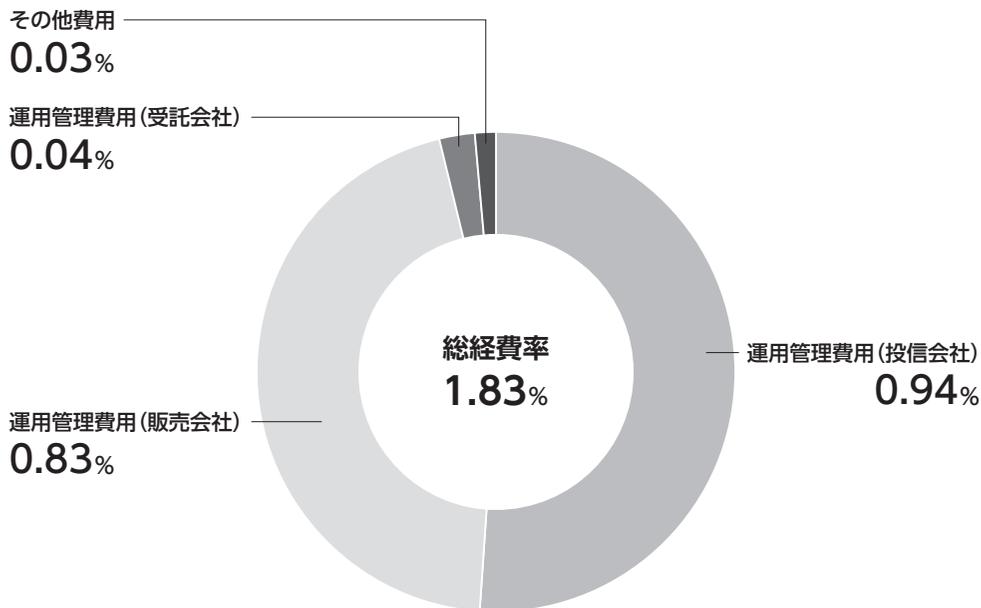
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.83%です。

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

■ 当期中の売買及び取引の状況（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
北米高配当株マザーファンド	千口 13,505	千円 73,706	千口 86,900	千円 456,173

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

項 目	当 期
	北米高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,275,590千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,475,467千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.19

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年6月24日から2025年12月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年12月23日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
北米高配当株マザーファンド	千口 245,202	千口 171,806	千円 981,617

※北米高配当株マザーファンドの期末の受益権総口数は1,163,281,772口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年12月23日現在)

項 目	期	期 末
	評 価 額	比 率
北米高配当株マザーファンド	千円 981,617	% 98.1
コール・ローン等、その他	18,945	1.9
投資信託財産総額	1,000,562	100.0

※北米高配当株マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（6,567,553千円）の投資信託財産総額（6,682,303千円）に対する比率は98.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.75円です。

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年12月23日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,000,562,808円
コール・ローン等	9,344,551
北米高配当株 マザーファンド(評価額)	981,617,694
未 収 入 金	9,600,563
(B) 負 債	9,722,650
未 払 解 約 債	99,966
未 払 信 託 報 酬	9,599,357
そ の 他 未 払 費 用	23,327
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	990,840,158
元 本	218,445,177
次 期 繰 越 損 益 金	772,394,981
(D) 受 益 権 総 口 数	218,445,177口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	45,359円

※当期における期首元本額309,138,454円、期中追加設定元本額35,660,432円、期中一部解約元本額126,353,709円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年6月24日 至2025年12月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	19,365円
受 取 利 息	19,365
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	161,307,887
売 買 益	207,301,064
売 買 損	△ 45,993,177
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,622,684
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	151,704,568
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	152,323,770
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	468,366,643
(配 当 等 相 当 額)	(429,102,763)
(売 買 損 益 相 当 額)	(39,263,880)
(G) 合 計(D+E+F)	772,394,981
次 期 繰 越 損 益 金(G)	772,394,981
追 加 信 託 差 損 益 金	468,366,643
(配 当 等 相 当 額)	(429,231,112)
(売 買 損 益 相 当 額)	(39,135,531)
分 配 準 備 積 立 金	304,028,338

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は2,115,263円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

当 期	期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,149,551円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	106,669,989
(c) 収益調整金	468,366,643
(d) 分配準備積立金	192,208,798
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	772,394,981
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	35,358.76
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

北米高配当株マザーファンド

第25期（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

信託期間	無期限（設定日：2013年6月28日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ■主に北米の金融商品取引所に上場する株式等を中心に投資することで、安定した配当収益の確保とともに、中長期的な信託財産の成長を目指します。 ■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■運用指図にかかる権限をプリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシーへ委託します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) S & P 500 インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入率 比	投資信託 組入率 比	純資産額
	円	騰落率	騰落率	騰落率			
21期（2023年12月25日）	37,471	7.9	518.60	8.6	95.3	2.6	6,336
22期（2024年6月24日）	47,176	25.9	674.84	30.1	95.1	2.1	6,551
23期（2024年12月23日）	49,644	5.2	722.68	7.1	95.7	1.8	6,914
24期（2025年6月23日）	46,978	△ 5.4	684.39	△ 5.3	96.3	1.6	6,523
25期（2025年12月23日）	57,135	21.6	849.16	24.1	96.0	1.5	6,646

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) S & P 500 インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 株 比	投 証 比 資 券 信 組 託 入 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2025年 6 月23日	円 46,978	% —	684.39	% —	% 96.3	% 1.6
6 月 末	48,148	2.5	699.85	2.3	96.4	1.5
7 月 末	51,296	9.2	744.76	8.8	96.0	1.6
8 月 末	51,656	10.0	749.32	9.5	96.8	1.7
9 月 末	53,262	13.4	778.80	13.8	96.2	1.7
10 月 末	55,962	19.1	826.21	20.7	96.5	1.6
11 月 末	57,151	21.7	839.57	22.7	96.3	1.6
(期 末) 2025年12月23日	57,135	21.6	849.16	24.1	96.0	1.5

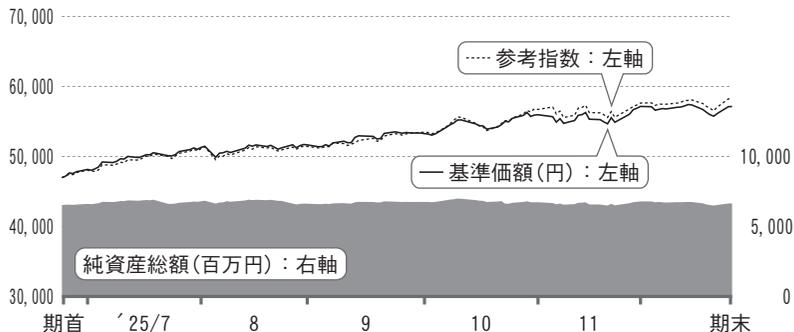
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

基準価額等の推移



期首	46,978円
期末	57,135円
騰落率	+21.6%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、S & P 500インデックス（配当込み、円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

当ファンドは、北米の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行いました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブベースの検索・広告事業を展開するグーグルの持ち株会社であるアルファベットが、反トラスト法（独占禁止法）の裁判で米国政府が求めていた事業分割が遠のいたことに加え、AI関連銘柄のバリュエーション（投資価値評価）に懸念があるなか、同社はAI投資を収益化できていると評価され、株価が上昇したこと ・人工知能（AI）向け半導体を開発するブロードコムが、人工知能関連の開発および需要に関する報道によって大きく上昇したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・多国籍ソフトウェア企業のSAP SEが、売上高が市場予想を下回ったことなどを背景にその成長性が疑問視されて下落したこと ・原油などのエネルギー価格が軟調に推移してエネルギー銘柄の株価動向が市場全体に劣後するなか、売上高が市場予想に届かなかったことなどを背景に石油・天然ガス会社のEOGRソーシズも下落したこと

▶ 投資環境について（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

北米株式市場は上昇しました。為替は、米ドル高・円安となりました。

北米株式市場

2025年後半の北米株式市場は上昇しました。背景には、米国と主要貿易相手国との交渉進展や企業決算の底堅さ、さらにF R B（米連邦準備制度理事会）の利下げ実施と追加利下げ期待が挙げられます。AI関連を中心としたハイテク株が市場を牽引し、コミュニケーション・サービスや情報技術などのグロース銘柄が上昇しました。

一方、生活必需品や不動産などのセクターは相対的に弱含みました。11月には高バリュエーション懸念や金融政策に関する不透明感から調整局面もありましたが、全体としては利下げ期待と企業業績が市場を支え、堅調に推移しました。

尚、F R Bは9月、10月、12月に利下げを実施しました。

為替市場

日銀は12月に政策金利を引き上げましたが、それまで利上げが遅れるとの観測が浮上していたこと、また日本の財政悪化懸念が意識されたことなどから、米ドル高・円安が進みました。

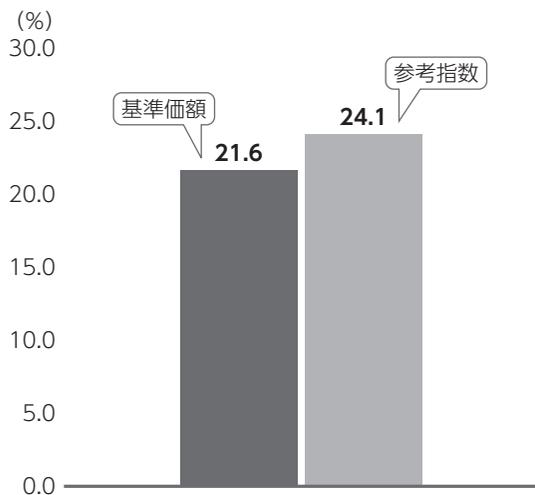
▶ ポートフォリオについて（2025年6月24日から2025年12月23日まで）

期中、新規購入及び全売却銘柄はありませんでした。

ポートフォリオは、相対的に配当利回りが高く、今後もキャッシュフロー、利益および配当の成長が見込まれる銘柄を中心に構成されています。個別銘柄の選別を通じ、相対的に配当利回りの高い金融やヘルスケアといったセクターに参考指数であるS & P 500インデックス（配当込み、円換算ベース）よりも高く配分し、参考指数よりも高い配当利回りを維持しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2025年6月24日から2025年12月23日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてS & P 500インデックス（配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

A I 関連銘柄や米国の財政支出拡大の恩恵を受ける企業の株価が堅調に推移しましたが、関税の不透明感は残り、企業は慎重な姿勢を維持しています。金利がピークを過ぎたとみられる今、配当を拡大させている企業は、安定したインカムを得ながらも株価上昇が期待できる投資先と考えており、長期的な低リスク高リターンが期待できると考えます。A I の活用が進む中、また関税や金利の変動に対応できる企業とそうでない企業の差が広がる中、個別銘柄の選別がより重要になりつつあります。安定したキャッシュフローと競争優位性を持つ企業へのボトムアップ分析により、市場のモメンタム（勢い）に流されず、売上高の拡大によってキャッシュフロー、そして配当の引き上げが想定される企業に投資することがリターンの獲得につながると考え、そうした企業へ選別投資する方針です。

■ 1万口当たりの費用明細 (2025年6月24日から2025年12月23日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	0円 (0)	0.001% (0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	6 (6) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	6	0.012	

期中の平均基準価額は53,090円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
 ※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2025年6月24日から2025年12月23日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 24.9 (-)	千アメリカ・ドル 337 (△ 5)	百株 393.39	千アメリカ・ドル 8,101

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年6月24日から2025年12月23日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,275,590千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,475,467千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.19

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年6月24日から2025年12月23日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年6月24日から2025年12月23日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

北米高配当株マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2025年12月23日現在)

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS	10.03	10.03	228	35,880	商業・専門サービス
ABBOTT LABORATORIES	67.31	45.18	565	88,666	ヘルスケア機器・サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	11.95	11.95	1,129	177,043	半導体・半導体製造装置
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	9.95	9.95	243	38,177	素材
DR HORTON INC	58.16	52.13	757	118,795	耐久消費財・アパレル
CITIGROUP INC	58.09	36.92	435	68,341	銀行
APPLE INC	90.33	77.05	2,087	327,266	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
JPMORGAN CHASE & CO	28.64	22.21	717	112,481	銀行
MORGAN STANLEY	55.27	39.49	709	111,272	金融サービス
BROADCOM INC	76.58	57.98	1,979	310,322	半導体・半導体製造装置
DEERE & CO	12.72	8.55	400	62,825	資本財
NASDAQ INC	27.85	27.85	271	42,546	金融サービス
KKR & CO INC	85.9	60.01	788	123,621	金融サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	8.64	5.95	505	79,276	生活必需品流通・小売り
CUMMINS INC	5	3.13	162	25,477	資本財
COCA-COLA CO/THE	115.26	110.16	773	121,235	食品・飲料・タバコ
EOG RESOURCES INC	46.3	46.3	478	75,057	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC	101.29	91.51	732	114,810	公益事業
T-MOBILE US INC	35.72	35.72	699	109,608	電気通信サービス
ALPHABET INC-CL A	58.06	48.42	1,499	235,117	メディア・娯楽
LITTELFUSE INC	15.53	15.53	397	62,379	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HOME DEPOT INC	30.2	25.03	867	135,904	一般消費財・サービス流通・小売り
EAST WEST BANCORP INC	37.49	37.49	433	67,991	銀行
TARGA RESOURCES CORP	8.33	8.33	152	23,850	エネルギー
LEIDOS HOLDINGS INC	18.73	18.73	348	54,619	商業・専門サービス
MKS INC	37.62	37.62	609	95,524	半導体・半導体製造装置
LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS	11.53	9.04	221	34,641	資本財
NORDSON CORP	6.33	6.33	154	24,146	資本財
TRACTOR SUPPLY COMPANY	118.92	112.6	582	91,286	一般消費財・サービス流通・小売り
ELI LILLY & CO	10.69	8.92	960	150,514	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
META PLATFORMS INC-CLASS A	21	17.41	1,151	180,524	メディア・娯楽
MERCK & CO. INC.	73.82	73.82	773	121,174	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCKESSON CORP	5.88	4.88	399	62,602	ヘルスケア機器・サービス
XCEL ENERGY INC	35.92	32.44	239	37,552	公益事業
PROCTER & GAMBLE CO/THE	53.27	48.82	696	109,194	家庭用品・パーソナル用品
ACCENTURE PLC-CL A	12.31	3.74	101	15,867	ソフトウェア・サービス
PACKAGING CORP OF AMERICA	22.79	22.79	470	73,786	素材

北米高配当株マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)	期末		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
SAP SE-SPONSORED ADR	43.9	43.9	1,076	168,798	ソフトウェア・サービス	
CHEVRON CORP	41.96	40.78	610	95,756	エネルギー	
CRANE CO	13.24	13.24	249	39,041	資本財	
BLACKROCK INC	2.78	2.78	302	47,420	金融サービス	
SALESFORCE INC	38.97	38.97	1,031	161,650	ソフトウェア・サービス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	11.12	11.12	361	56,677	ヘルスケア機器・サービス	
VISA INC-CLASS A SHARES	34.37	24.79	872	136,816	金融サービス	
NVIDIA CORP	171.09	113.14	2,078	325,768	半導体・半導体製造装置	
OMNICOM GROUP	41.89	41.89	333	52,293	メディア・娯楽	
ORACLE CORP	60.95	49.79	987	154,827	ソフトウェア・サービス	
BANK OF AMERICA CORP	101.79	75.44	421	66,079	銀行	
APPLIED MATERIALS INC	39.99	38.14	987	154,847	半導体・半導体製造装置	
SNAP-ON INC	15.09	12.54	438	68,803	資本財	
MICROSOFT CORP	47.62	40.76	1,976	309,821	ソフトウェア・サービス	
CHUBB LTD	28.93	26.67	829	129,993	保険	
PACCAR INC	49.47	36.86	415	65,179	資本財	
CARRIER GLOBAL CORP	23.97	23.97	127	19,988	資本財	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	44.81	38.55	1,127	176,779	消費者サービス	
STARBUCKS CORP	107.96	102.37	882	138,272	消費者サービス	
COMCAST CORP-CLASS A	123.5	123.5	361	56,643	メディア・娯楽	
STERIS PLC	28.37	16.34	416	65,346	ヘルスケア機器・サービス	
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	66.59	60.81	556	87,265	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	21.07	13.99	545	85,493	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,642.84 60銘柄	2,274.35 60銘柄	40,720 —	6,382,951 <96.0%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,642.84 60銘柄	2,274.35 60銘柄	— —	6,382,951 <96.0%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

北米高配当株マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		期		末		
		口	数	口	数	評 価 額		組 入 比 率
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)			口	口	千アメリカ・ドル	千円	%	
PROLOGIS INC			2,935	2,935	374	58,699	0.9	
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT			4,000	4,000	194	30,484	0.5	
DIGITAL REALTY TRUST INC			549	549	84	13,210	0.2	
小 計			口 数 ・ 金 額	7,484	7,484	653	102,394	1.5
			銘 柄 数 <比 率>	3銘柄	3銘柄		<1.5%>	
合 計			口 数 ・ 金 額	7,484	7,484	—	102,394	1.5
			銘 柄 数 <比 率>	3銘柄	3銘柄		<1.5%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2025年12月23日現在)

項	目	期		末
		評 価 額	比 率	
株	式	千円		%
		6,382,951		95.5
投 資 証 券		102,394		1.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		196,958		2.9
投 資 信 託 財 産 総 額		6,682,303		100.0

※期末における外貨建資産（6,567,553千円）の投資信託財産総額（6,682,303千円）に対する比率は98.3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.75円です。

北米高配当株マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年12月23日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	6,682,303,670円
コール・ローン等 株 式(評価額)	191,482,245
投 資 証 券(評価額)	6,382,951,185
未 収 入 金	102,394,373
未 収 配 当 金	405,511
(B) 負 債	35,906,112
未 払 解 約 金	5,070,356
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	35,906,112
元 本	6,646,397,558
次 期 繰 越 損 益 金	1,163,281,772
(D) 受 益 権 総 口 数	5,483,115,786
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	1,163,281,772口
	57,135円

※当期における期首元本額1,388,697,604円、期中追加設定元本額56,181,001円、期中一部解約元本額281,596,833円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

北米高配当株ファンド(毎月決算型)	991,475,052円
北米高配当株ファンド(年2回決算型)	171,806,720円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2025年6月24日 至2025年12月23日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	41,414,480円
受 取 配 当 金	41,257,673
受 取 利 息	156,807
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,271,809,792
売 買 益	1,445,853,763
売 買 損	△ 174,043,971
(C) そ の 他 費 用 等	△ 772,628
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	1,312,451,644
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,135,071,026
(F) 解 約 差 損 益 金	△1,206,319,133
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	241,912,249
(H) 合 計(D + E + F + G)	5,483,115,786
次 期 繰 越 損 益 金(H)	5,483,115,786

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。